

住みよいまちづくり情報誌

Vol.32

平成23年9月1日

発行 住みよいまちづくり新莊会
(水戸市新莊市民センター内)
(〒310-0036) 水戸市新莊2-11-2
Tel.029-221-7851

責任者 住みよいまちづくり新莊会
会長 奥田 俊亮

編集 新莊会広報部
印刷 常磐総合印刷株式会社

題字・坂 俊治

新莊学区の常住人口 世帯数 3,024

男 2,926 女 3,316 合計 6,242 (平成23年8月1日現在)

年齢別人口

0 ~ 14 才 687 (10.3%)

15 ~ 64 才 4,056 (60.5%)

65 才以上 1,957 (29.2%)

(平成23年4月1日現在)



ゲームコーナーは大人気

七月二十四日(日) 新莊小学校校庭で開催された新莊まつりは、好天に恵まれ、模擬店、ゲームコーナー、ハワイアンバンド、水戸ホーリーホック選手によるサイン会など盛りだくさんの行事に、二千三百名の方が祭りを堪能され、新莊地区住民のふれあいが図られました。

第13回 新莊まつり
一日も早い震災復興願
花火打上!



一年生へエール!

今年は余震を配慮し、ヤグラを止め、トラックの荷台をステージとして使用しました。
砂久保の子供みこしで祭りはスタートいたしました。
常磐学区の祭りとはダブリませんでしたので、模擬店は早々と売切れグメンとなりました。にぎわった会場は花火で祭りを締めくくりました。



二十三年度 合同総会

五月二十一日(土) 新莊市民センターで、住みよいまちづくり新莊会と社会福祉協議会新莊支部の合同総会が開催されました。

新莊学区六十九町内会のうち、五十四町内会長の出席をいただき、二十二年度の事業報告・決算報告と、二十三年度の事業計画と予算が承認されました。

来賓として、袴塚孝雄市議会議長、社会福祉協議会後藤務常務理事様、住みよいまちづくり推進協議会より大部副会長、大峰正美市民センター所長のご出席をいただきました。



会場は、三月十一日の東日本大地震でホールが損壊したため、大会議室となり、満席の状態での開催で、皆様にご迷惑をおかけいたしました。

また、議事終了後に新莊女性の会の支部長の紹介がありました。

今年度の主な行事

● 新莊まつり

七月二十四日

● 敬老会

九月十九日

● 市民運動会

十月九日

● 市民懇談会

十月二十二日

● ふれあいランチ

十月二十八日

● リサイクル学習会

十一月十日

● 歩く会

十一月十三日

● ふれあいまつり

三月三・四日

第13回 新莊まつり

7月24日(日) ☁️くもり
最高気温 30度

子どもみこしの入場で
新莊まつりのはじまり～



— 流しソーメン —



— エコ教室 —



— おどり —

ゲーム・模擬店をたのしむ
子どもたちを中心に
家族連れでにぎわいました。

おだやかな天気で、
20:00の花火終了まで、
多くの人が集いました。

新莊小は災害発生時の
避難場所になっています。
道すじ確認もかねて、
でかけてみてはいかがでしょうか。



— やきとり —



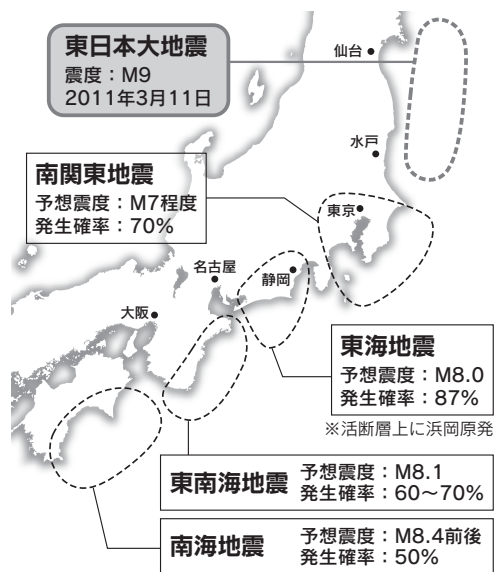
— 消防放水 —



二〇一一年・三・一

今後30年以内に発生 する地震の確率

〈資料出所：独立法人 防災科学技術研究所〉



世界で四番目に大きかった今回の地震にはおどろきました。宮城県沖の30年以内の発生確率は99%と言われておりましたので、度々広報で「家具の下敷きにならないよう」自分の命を守ることが第一です……とお知らせしてきたところで、今回の地震は、宮城・福島・茨城沖で連動して発生し、揺れの時間も六分間と長かったため、家屋、塀などに大きな被害が出ました。

「震度六弱（水戸）東日本巨大地震」で、 皆様は何を学びましたか！

さて、余震が心配されますが、新たな地震も心配です。

静岡県を中心とした「東海地震（87%）」、愛知・三重を中心とした「東南海地震（60～70%）」、和歌山・徳島・高知を中心とした「南海地震（50%）」、さらに「南関東地震（東京直下型）（70%程度）」が、いつ発生してもおかしくないと言われております。

「のどもと過ぎると熱さを忘れる」という言葉がありますが、今回の地震は私達に多くの教訓を与えてくれました。

（水戸市の地震災害状況）
○死者二人（二人とも新莊学区内の方です）
○建物

全壊 三三五
半壊 一、三〇七
一部損壊 一三三、二三八

一時避難場所

- 新莊小学校
- 第一中学校
- 新莊市民センター

広域避難場所

- 茨城大学
- 堀原運動公園

- 東町運動公園
- 県立歴史館
- 偕楽園
- 千波公園

耐震性貯水そう

- 新莊小学校内（百立方米）
- 歴史館内（百立方米）

停電に役立つ 廃油でキャンドル作り

〈用意するもの〉

- 一、テンプラ油（使用済の油は、こして下さい）
- 二、ろうそく
- 三、たこ糸

〈作り方〉

- 一、芯作り（ろうそく、たこ糸）

○ろうそくを温め、ろうをたこ糸にしみ込ませて下さい。

二、キャンドル作り（テンプラ油・凝固剤・耐熱性用器）

- ①油を温める（湯せん）
- ②温まった油に凝固剤（油の1/10）をまぜる。その際、クレヨン

で色付けしてもよい。

- ③温かいうちに、器に入れる。

- ④かたまりかけたら、芯を差し込む。

芯は1cm程度頭を出す。

〈提案〉

○芯を作るかわりに、仏壇用の小さなローソクを差し込んでみては？

器の形を楽しんでみて下さい



非常時持出袋



中味の基本は、ライト、ライター、一日分の食料・水、ラジオ付ライト、室内でも足にケガをするので運動グツを準備しておきましょう。

六十代女性

◎新莊公民館にいました。

ホールは、天井が落ちてきたり大変でした。

家に帰り、すぐに食料品を買いに行きました。

ローソク、マッチ等はい用意しましたが、懐中電灯の電池がなくコンビニにいきました。店内は真っ暗でしたが、店員と客の親切さとマナーの良さに助けられました。



屋根瓦の損壊

3/11
そのとき私は！

六十代男性

◎勤務中でした。

外に出ようとロッカーから上着を出そうとしたが開かず、ワイシャツのまみ外に出ました。

寒い中帰宅しましたが、途中水戸駅の連絡通路が通行止めで、一時間以上歩いて自宅にたどりつきました。

その後、寒さから体調をくずしてしまいました。



塀の倒壊

七十代女性

◎家におりました。

仏壇の花がたおれて水がこぼれました。それから造花にしています。

お風呂の水を残しておいたので、トイレに利用できました。

八十代男性

◎家にいました。

テレビを買ったばかりなので、テレビをしつかり持っていました。

すぐにラジオをつけました。電池から手廻し発電にきりかわるものだったのでとても役にたちました。



墓石の倒壊 (水戸殉難志士ノ墓)

水戸市社会福祉協議会 新莊支部

退任あいさつ



前支部長

軍司 進

この度任期満了に伴い協新莊支部長を退任することになりました。四期八年の永い間皆様には大変お世話になりました。また、ご協力いただきましたこと心から厚くお礼申し上げます。後任には副支部長の青木實様をお願いいたしました。私同様よろしくお願いを申し上げます。紙面の都合で誠に簡単ですがお礼の言葉といたします。

「論語」一ロメモ

義を見て為さざるは
勇無きなり

(行ふべきことをためらって行なわないことは、勇気のない臆病者である。)

就任あいさつ



支部長

青木 實

今年度より支部長という大任を引き受けることになりました。皆様のご協力をいただき微力ではありますが、懸命にその責を果たしてまいりたいと存じます。

近年、私達の生活を取り巻く社会諸情勢はますます厳しくなっておりますが、こうした状況の中、社協新莊支部としては、地域の方々が健康で生き甲斐を持ち、安心して暮らすことのできる社会の実現に向けて、各種事業に取り組んでいきたいと考えております。なにとぞ皆様方には、今後とも地域福祉活動に、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

編集部委員

川又 一郎・飛田美江子
鈴木 照子・中野 昌子